

今日は七夕です。どんな願いを短冊に込めましたか
私は、皆さんの願いが叶うといいな、うれしいなと思っています。

さて、先週から読書旬間が始まっています。今日は私のおすすめの本を紹介します。皆さんは、「おれたち、ともだち」シリーズを知っていますか。

「ともだちや」「あしたもともだち」「ともだちくるかな」など…
オオカミとキツネが登場するお話です。

今日はこのシリーズの中の「ごめんねともだち」について話します。
すっかり友達になった、オオカミとキツネですが…今日はなんだか様子がおかしい。
ダーツをしても、けん玉勝負をしても、得意なはずのトランプをしても、オオカミが全部大負けしてしまうのです。

こらえきれなくなったオオカミは、とうとうキツネに向かって怒鳴ってしまうのです。

「これは、インチキだ！」
大雨の中、キツネはくやしくてくやしくて…家に帰ってしまいます。
その姿を見て、すっかりしょげこんでしまったオオカミ。そのオオカミが
「お、おれの言いすぎだった。」と…

これは二人にとって、初めての大きなけんか。オオカミだってわかっているのです。
すぐに伝えるべき言葉。すぐにでも仲直りするための、あの一言。

夏雲小の皆さんはあの一言は何だか分りますか。
そうです。 「ごめんね」という一言です。

皆さんはこのような経験はありませんか。大の仲良しとけんかしてなかなか
「ごめんね」と言い出せない時…

そんなときに必要なのは勇気だと思います。勇気を振り絞って友達に「ごめんね」と言うのです。すると、暗く沈んでいた心がぱっと明るくなります。そして、自分が一歩成長できるんです。

さて、「ごめんねともだち」の話に戻りますが、けんかをしたオオカミとキツネはどうなったでしょう。仲直りできたのでしょうか。
続きは本を読んでください。